

2020年12月1日

各 位

阿南信用金庫

日本財団「わがまち基金」を活用した地域創生支援スキーム
「障がい者が生き生きと働き、将来の担い手が育つ6次産業エコシステム構築事業」
の実施について

阿南信用金庫(本店:徳島県阿南市、理事長:佐竹義治)は、地域商社の株式会社ぞめき(代表取締役:高橋憲示)および地域事業者と連携し、下記のとおり、公益財団法人日本財団「わがまち基金」からの助成金を活用し、阿南市を中心に障がい者の就労機会の創出および担い手育成支援を通じて、地域が抱える社会的問題の解決を目指す事業に取り組みます。

記

1. 助成対象事業の概要

(1) 助成対象者

阿南信用金庫

(2) 助成金額

1,700万円

(3) 事業名

障がい者が生き生きと働き、将来の担い手が育つ6次産業エコシステム構築事業

(4) 事業実施期間

令和2年12月から令和5年11月まで

(5) 事業概要

○地域資源の活用およびフードロス削減推進をコンセプトとした6次産業化により、阿南市の地域事業者の経営体質強化、障がい者の就労機会の創出および担い手育成支援を通じて、地域が抱える社会的問題の解決を目指す事業

○具体的には、当金庫、地域商社、地元企業、地元福祉事業所等が連携し、

①地域商社が信用金庫取引先の既存商品をブラッシュアップし、新設するECサイトを通じて地域製品に関する情報を発信します。

②障がい者の就労支援として一次・二次・三次産業別に働く場の提供を行うとともに、地元企業の生産力の向上、事業の効率化を支援します。

③地元高校生に対し、地域事業者が技術指導等の授業を行い、産学金の連携による地域資源を活用した商品開発を実施します。

○本事業により、地域資源を活かした6次産業化を進めつつ、フードロス削減や障がい者の就労機会の創出、次世代を担う若者の育成などSDGsへの取組みにもチャレンジし、地域課題の解決とともに産業の活性化を目指します。

(5) 関連する SDGs



2. 「わがまち基金」を活用した地域創生スキームの概要

日本財団「わがまち基金」とは、地域に新たなお金の流れを創出することで、地域の課題解決および地域の明るい未来の実現に向けた事業や担い手の育成等を支援し、人口減少・高齢化等といった我が国が抱える様々な課題の解決に向け、地域が独自の強みを活かした自立かつ持続可能な社会の創生を図ることを目的としています。

わがまち基金を活用した「地域創生支援スキーム」は、日本財団と信金中央金庫との連携により、上記目的の達成のために取り組む全国の信用金庫等に対し助成金を交付するものです。

以上